



全力全開!!



令和6年度 第12号
令和7年2月14日発行
校長 西岡 雅弘

文章中の氏名・画像等はHP掲載にあたり、
省略・加工してあります。ご了承ください。

★ 防災意識をより高く【新燃岳を考える日】

1月24日（金）に新燃岳を考える日として、防災学習と引渡し訓練を実施しました。

中学生は、3年生が1歳ぐらい、1年生は、まだ生まれていないという年代になりました。14年目を迎えますが、小中学校では毎年防災について学習をするので、直接経験していくなくても、当時の状況や家族が大変だったことなどを定期的に学んでいます。

今年は各学級で、当時の映像資料や防災・減災に関する動画を視聴しながら、日頃からの備えについて考えました。2011年といえば、新燃岳噴火に続き、東日本大震災も発生し、多くの被害・犠牲者が出て忘れられない年です。授業の中では、全学年とも東日本大震災の発生直後、中学生が取った避難行動について学びました。

「釜石の奇跡」と呼ばれる避難行動は、普段の避難場所では危険と判断した中学生たちが、更に高台を目指して避難をしたことにより、当時学校にいた中学生と近隣の小学生が全員無事だったというものです。日頃から防災教育や避難訓練などで「命を守る行動」について考えてきたことが形になったのです。

- ① 想定にとらわれない
- ② 状況下において最善を尽くす
- ③ 率先して避難する



この3つのことを徹底して身に付けたのです。私たち高原町においても、同じ考え方で行動していくかなければなりません。新燃岳の噴火や大きな地震は、いつ起るかわかりません。「今いる場所は安全か」「どこに避難すれば良いか」「身を守るために使える物はあるか」など、その場で状況判断、行動をすることが求められます。自分の身を守るためにどうすればよいかを考えるとても良い機会になりました。

そして、午後は引渡し訓練を実施しました。お忙しい中、御協力をいただきありがとうございました。流れは概ねスムーズだったと思います。「Aコース、Bコースの表示をもう少しわかりやすくしてほしい」といったご意見などもいただきましたので、今後の参考にさせていただきます。今回は、「安否確認」をメールで行う訓練も実施しました。週末や長期休業、深夜等に災害が発生した場合は安否確認が難しいです。今回のように、メール等で把握できると町への報告等もスムーズになると考えます。毎年、防災について家族で考える機会があるのは、とてもよいと思いました。平時の際に備えを進めていきたいものです。



名前を確認して誘導します。



サインをもらって引き渡します。



給食にもカンパンなどが出ました。

★ 学力コンテスト（数学）

年に3回実施している「学力コンテスト」。今回は1、2年生が数学に挑戦しました。



事前に出題範囲が示され、それを毎日の宿題（ディリーワーク）で取り組んだり、各学級の学習委員会を中心に作成した練習問題で対策をしたりしながら、本番を迎えるました。

コンテスト当日に向けて、コツコツと準備を行い、自分の力を試すことはとても大切なこと

だと思います。このような取組が、今週末まで行われた定期テストにもつながって行くといいと思います。あなたは、下の3つの内、どのタイプですか？

- ①「何も準備せずに本番を迎える人」
- ②「本番直前に一気に覚えようとする人」
- ③「当日に向けて計画的に準備を行う人」

私は、学生時代に「②」の「一夜漬け」と

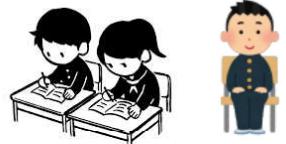


呼ばれるような勉強の仕方をして、大失敗をしたことがあります。

小・中学校の頃と比べ、テスト教科も多く、範囲も広い高校のテストで、前日の夜にガードル勉強をしましたが、翌日はそのほとんどが頭に残っていませんでした。やはり、繰り返し解いたり、見直しを何度も行ったりすることが、記憶に残るのだと思います。もちろん「①」の状態では、自分の力は発揮できませんよね。

本日まで行われた定期テストの手応えはどうでしょうか。これからも実力テストや入学試験など、広い範囲のテストにたくさん出会います。今回のコンテストのように範囲の狭いテストで自信をつけて、やったことが記憶に残る、覚えた知識で新たな問題を考えることができる学習の仕方を目指しましょう。

毎日家庭で行う宿題（ディリーワーク）、とっても大事ですよ!!



★ 受験シーズン到来!!（日々の生活を大切に）

1月末には私立高校入試、2月始めに県立高校推薦入試が行われました。毎年、入試日になると大変寒くなるのですが、今年も寒いです。受験生は体調を整えながら、寒さ対策もしなければなりません。自分の実力を発揮することはできたでしょうか。

何十年も前、私が県立高校を受験するときは、まだ「面接」がありませんでした。人前で緊張してしまう私が、もし面接を受けていたらどうなったのだろうと考えてしまいます。今の中学生はすごいです。自分の思いがしっかり伝えられるといいですね。

受験ではよく「100%の力が出せるることはない。（だから80%の力でも勝負できるように準備しよう！）」などと言われます。本番となれば緊張をするでしょう。寒さも絡んで体調が万全ではない状況があるかもしれません。さらに、受験会場はいつも環境が違います。その中で100%の力を出すのは、相当な準備（修行）が必要です。受験を経験した3年生は特に感じているのではないでしょうか。

1、2年生も近い将来訪れる壁です。今、どんな生活をしているかが大事です。テストはもちろん、面接での自信をもった言葉にもつながります。カウントダウンが始まっていますよ。3年生は中学校の学習内容をしっかり習得して卒業したいです！



☆ 今後の主な行事のお知らせ(2・3月)

- 2月12日(水)～14日(金) 定期テスト
- 20日(木) 参観日・立志の集い(2年)
- 3月4日(火)、5日(水) 県立高校(一般)
- 16日(日) 第78回卒業式
- 18日(火) 県立高校合格発表
- 26日(水) 修了の日

※クラスマッチ(1年21日、2年19日、3年7日)



2月20日(木)は参観日です。1、3年生は授業参観と懇談、2年生は「立志の集い」として、体育館で生徒発表などを行います。当日は寒くなることが予想されますので、防寒対策をよろしくお願いいたします。（ご案内の文書は1月16日に配付しています。）

自転車に乗る際はヘルメット着用が努力義務となっています。遊び等で自転車を利用する際にも、命を守るために、着用についてご家庭でお声かけください。